

～メキシコ留学日記「10月号」～

見山達哉

先月は CEPE（メキシコ国立自治大学）の最初のセメスターが終わり、留学生活ではじめての長期休暇がありました。私は長期休暇を利用し、メキシコ南部の都市であるオアハカ州を1週間ほど訪れました。今回のレポートでは、長期休暇を利用して訪れたオアハカ旅行について共有させていただきたいと思います。

オアハカグルメ

オアハカ州はメキシコの南部に位置する州であり、メキシコの伝統文化の中心地です。日本で例えると、メキシコシティは東京で、オアハカ州は京都であると例えることができるのではないかと思います。

オアハカは非常に食文化が豊かであり、コーヒーやチョコレートの産地としても知られています。私は11月20日に市内で開催された市場へ行き、オアハカで有名なグルメの tlayuda oaxaqueña（トラジュダ・オアハケーニャ）を食べに行きました。tlayuda（トラジュダ）とは、オアハカ原産のトウモロコシからできた 30cm ほどのトルテイージャに frijoles（豆のペースト）、オアハカ原産のチーズ、レタス、アボカド、お肉(チョリソー・干し肉・牛肉)を乗せたもので、辛いソースをかけて食べます。実際に市場で食べると本当に絶品でした。それぞれの素材が良い味を出しており、特にチーズが滑らかな塩味でとても美味しかったです。これは、オアハカでしか食べることのできない味なので、オアハカへ訪れた際は是非食べていただきたいと思います。



（市場で食べた tlayuda ）

Hierve el Agua

Hierve el Agua（イエルベ・エル・アグア）はオアハカの雄大な自然を代表するような場所です。Hierve el Agua（イエルベ・エル・アグア）では、天然の温泉、そして他では見ることのできないような溪谷を見ることが出来ます。市内から約 70 キロほど離れたところにあり、私は乗り合いタクシーと乗り合いバンを使って、オアハカ

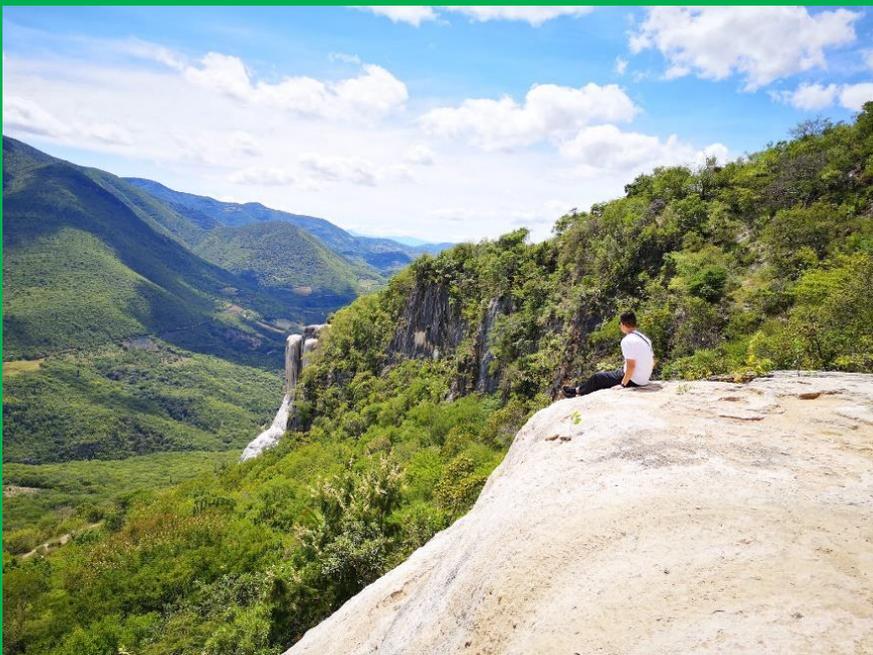
の雄大な自然を見ながら訪れました。

大自然の中に、突如訪れる天然温泉はエメラルドグリーン色をしており、非常に美しく、また高いミネラルを含んだ水が長い年月をかけ岩を溶かし固まった、滝のように見える奇岩は、圧倒的な自然の力を感ずることができ、まさに圧巻でした。

今回のレポートはここまでとなります。それではまた、¡Hasta Pronto!



(天然の温泉)



(圧倒的な自然と石の滝)